

三島村立三島小中学校
学校だより
令和元年10月号

緑門は振り返る

校長 濱畠 昭成

昨年は台風の影響で立てられなかった緑門。今年はPTAの人数の少ない中ではあるが、地域の方々の協力の下、立派な緑門を立てられた。現在73回を迎える運動会である。50周年の記念大会より行われているとのことである。(その昔は立てていたとのことです)。始めて写真で見た時、こんもりと葉を付けられ杉の葉がいっぱいしているなあと思っていたら、何と松の葉だということで、驚きました。

緑門準備の当日、放送で地域の方にも呼びかけた。続々と地域の方が集まつた。これだけの方が集まってもらえる。うれしいことである。先輩方が要領を伝えあつという間にできあがつた。さすがである。「自分が運動会の時は、それこそ別の色のチームに負けないと『けしんかぎい』やつた。」とその当時を思い出し、懐かしい頃を思い出させていた。「おいたちの頃はもっと校門の近くにたつてた。」「今の入場門の場所にあった」とか。その当時、その当時を思いおこす。緑門一つ作り上げることに録画機のようにフラッシュバックしてくる。きっとその頃の自分と今の中学生を見比べ、今の子ども達に良き思い出として残してほしいという一心から協力いただいていると思う事である。

紅白2点差という僅差で勝敗がついた。毎日の応援団の練習、遅くまで団長中心に頑張った。この子たちが緑門をつくる頃には、今の頑張った時分をみつめる人になっていることだろう。



＜伝統文化の継承～八朔太鼓踊り・メンドン～＞



・昨年のユネスコ登録を受けて、盛大に八朔太鼓踊りが行われました。本校職員も伝統文化に携わることができて貴重な体験をさせてもらいました。

※メンドンも頑張って走っていました！！

＜敬老おめでとうございます。＞

子どもたちのジャンベ演奏、婦人会のさまざまな踊り、青年会のお笑い劇など、心のこもった発表でご長寿をお祝いしました。これまで硫黄島を支えてきたおじいちゃん、おばあちゃん、本当におめでとうございます。これからも長生きしてください。

10月16日のふれあいレクレーションのご参加、お待ちしています。

＜つばき園での保育実習も行いました。＞



・中学校の家庭科において「保育」の学習があります。つばき園に協力を頂いて、大地君と瑠宇君の二人が瀬戸口先生と岩淵先生からお話を聞き、実習させてもらいました。

＜盛大な運動会！ご協力ありがとうございました！＞



○かけっこ・リレー・綱引きなど駆け回る子どもたちの姿があふれていました。

○地区の皆様のご協力を頂き、子どもたちと立派な運動会を開催することができましたこと、心より感謝申し上げます。

HPには、他の写真も掲載しております。<http://www.mishimamura-sch.jp/mishimakko/>

